

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	埼玉日本電気株式会社	事業所名	埼玉日本電気株式会社			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	「環境管理システムの構築」を取引先への条件としている		○	○	—
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	毎月走行データ(距離及び車種)を入手し、算出している		○	○	—
()						
04	積載率の向上	梱包箱サイズを標準化		○	○	—
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上					
04	積載率の向上	梱包資材軽量化のため、軽量の通い箱と中仕切りを使用		○	○	—
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施					
04	積載率の向上	荷量に応じた車両選定を実施		○	○	—
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					
04	積載率の向上	複数の拠点を回り、混載を実施		○	○	—
(04)	混載便の利用又は共同輸配送の実施					

自動車地球温暖化対策実施方針

06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	定時定ルート運行の実施	○	○	—
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	定期的に使及びルートを見直し	○	○	—
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	混雑時間帯を避けたルート設定	○	○	—
07 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	専門業者に委託している	○	○	—
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	定期的に使及びルートを見直し	○	○	—
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	構内に専用の作業エリアを確保	○	○	—
10 その他の必要な取組 ()	生活環境保全条例に基づき、アイドリングストップ看板を4箇所設置	○	○	—

自動車地球温暖化対策実施方針

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	埼玉日本電気株式会社	事業所名	埼玉日本電気株式会社			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
02	公共交通機関への転換の推進	本庄駅と会社間で、朝2便、夕3便の通勤者用送迎バスを運行		○	—	—
(02)	送迎バス等の運行					
03	自転車への転換の推進	自転車通勤者専用の駐輪場を設置		○	○	—
(02)	利用しやすい駐輪場の設置・維持管理					
03	自転車への転換の推進	全従業員用の更衣室あり		○	○	—
(03)	更衣室等自転車通勤者向け設備の設置・維持管理					
07	エコドライブの推進	全従業員を対象とし、環境教育の一環でエコドライブ教育を実施		○	○	—
(01)	エコドライブの啓発					
07	エコドライブの推進	全従業員を対象とし、環境教育の一環でエコドライブ教育を実施		○	○	—
(02)	エコドライブ研修の実施					